MRS-J
The Materials Research Society of Japan

主催：日本MRS
後援：横浜市

MRM2021
同時開催予定

第31回日本MRS年次大会

2021年12月13日(月)～15日(水)

https://www.mrs-j.org/meeting2021/jp/

【総合テーマ】With/Afterコロナウィルス時代のマテリアルズイノベーション強化：マテリアルDXとプロセスノベーション

講演申込締切 8月20日

開催方法

横浜みなとみらい国際コンベンションセンター
パシフィコ横浜ノース
http://www.pacifico.co.jp/

開催趣旨

リアル開催を予定していますが、オンライン参加も可（予定）

私たちの生活様式は，昨年来の新型コロナウイルス禍により劇的に変わりました。更には，カーボンニュートラル，ゼロエミッション，サーキュラーエコノミーあるいはプラネタリーバウンダリー等のSDGsに欠かすことができないキーワードが世界中を席捲しています。このような新たな潮流のなか，マテリアル研究開発や製造に対する向き合いかたにも大きな変革が生じています。AI等の情報処理技術やロボット活用は本格的に進み，現在では，デジタル化・リモート化・スマート化などのデジタルトランスフォーメーション(DX)やプロセスイノベーションも急務となっています。

新次元のマテリアルズイノベーション強化を基礎学問の視点から支えるために，本会議ではさまざまな分野の専門家が領域や分野にとらわれず，我が国の材料研究開発を深く議論する場を提供いたします。 また，国際学術会議であるMaterials Research Meetingと密接に連携し，グローバルな視野に立つマテリアルズイノベーションも推進いたします。

開催シンポジウム

全て国内会議（共通言語：日本語）

- A 分極に由来する物性発現と新機能材料
- B ナノカーボンマテリアルの機能と応用
- C 計算機シミュレーションによる先端材料の解析・機能創成
- D マテリアルズ・インフォマティクス2.0に向けた挑戦
- E マテリアルズ・フロンティア
- F エコものづくりセクション
- G スマート社会・スマートライフのためのバイオセンサ・バイオ燃料電池
- H プラズマライフサイエンス
- I 有機イオントロニクス-持続可能な未来に向けてのエネルギー＆バイオデバイス-
- J ソフトマテリアル – ゲルのテクノロジーと多彩な機能設計
- K 自己組織化材料とその機能XVII
- L 先導的スマートインターフェースの確立
- M 社会実装材料研究シンポジウム
- N バイオ・先端材料関連研究シンポジウム

※期日・申込・その他変更に関する最新情報は随時HPにてご案内します

会員区分	参加登録費（発表者・聴講者共に同額）		プログラム集
	早期	通常/当日	
一般会員	8,000円	10,000円	一部（無料）
一般非会員	17,000円	19,000円	
学生会員	3,000円	4,000円	
学生非会員	8,000円	9,000円	
高専学生	3,000円	4,000円	

連絡先

〒231-0023　横浜市中区山下町２番地
産業貿易センタービル B123　日本MRS
TEL: 045-263-8538　FAX: 045-263-8539
年次大会専用Eメール meetings2021@mrs-j.org
組織委員長：高井まどか（東大 工学系研究科）
実行委員長：手嶋　勝弥（信州大 先鋭材料研究所）
日本MRS事務局 https://www.mrs-j.org